

## 平成 27 年度青森市子ども会議開催概要 〈夏休み期間集中開催：文化グループ「TUBE」①〉

- 1 日時 平成 27 年 7 月 30 日（木） 9 時 00 分～12 時 00 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室、  
青森市中央市民センター 青森空襲資料常設展示室
- 3 出席者 TUBE メンバー3 名（欠席者 2 名）  
TUBE サポーター0 名（欠席者 1 名）  
事務局 1 名

### 4 開催概要

いよいよ子ども会議夏休み期間集中開催が始まりました。「青森空襲」をテーマに活動していく文化グループ「TUBE」は、中学生 3 名、高校生 2 名と、子どもたちの活動を支えるサポーター 1 人で構成されたグループで、グループ名の「TUBE」の由来は、メンバーが好きな歌手から取ったということでした。今回は高校生 2 名とも欠席し、中学生のみでの活動となりました。



今回は、青森空襲に関する調査を行うため、青森市中央市民センター内にある青森空襲資料常設展示室に行きました。青森空襲資料常設展示室は、空襲によって焼失した青森市の様子を写した写真や、戦争の爪跡を色濃く残した物品などの青森空襲に関するさまざまな資料が展示されているところです。

子どもたちの資料見学にあたって、「青森空襲を記録する会」の今村修（いまむらおさみ）さんに青森空襲に関するご説明をお願いしました。今村さんは、当時の状況などのお話を交えながら写真や資料の説明をしていました。子どもたちはメモを取ったり質問をしたりしながら熱心に説明を聞いている様子でした。中でも、青森空襲についての活動の発案者である子ども会議委員は「もともと青森空襲に興味があったけれど、今まで知らなかったことがたくさん分かってとても参考になった。」と感想を述べていました。突然のお願いにもかかわらず快く対応してくださった今村さん、本当にありがとうございました。



次回は、青森空襲体験者を訪問し、聞き取り調査を行う予定です。